

令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（前期）講義概要

【文化文学コース】

ねらい:様々な文化や文学について理解を深め、自己の教養向上をめざす。

令和5年度前期は、現代とのつながりが深い近代における歴史・文学・伝統文化等を学ぶことで、効果的に知識を得る。また、近代に絞ることにより、歴史的背景や当時の文化文学の深掘りを進め、専門的な知識の習得及び主体的に学んでいききっかけをつくる。

日程:原則として、各回月曜日 14:30 から 16:00 まで

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第1～3回) 5月 15日 5月 22日 6月 5日 大東文化大学 文学部 歴史文化学科 教授 みやたき こうじ 宮瀧 交二	“一目瞭然”「見て」学ぶ歴史学 歴史研究といえば、古文書などの文献史料をもとにすることが多く、一般の方にとっては、なかなか直接史料を読み解くことは難しいものです。そのような中、写真資料や絵画資料など、誰もが「見て」わかりやすい資料から明らかに出来る歴史事実も少なくないので、この機会に御紹介いたします。 ●5月15日: 駅弁の掛け紙から知る近・現代史 ●5月22日: 戦前の写真絵葉書から学ぶ板橋の歴史 ●6月 5日: 別人だった歴史上の人物－肖像研究の最新情報－	身近にある様々なものが、実は歴史の「生き証人」であることに気づくことが出来ます。
(第4～6回) 7月 3日 7月 10日 7月 24日 東海大学 文化社会学部教授 ほり けいこ 堀 啓子	没後120年の文豪・尾崎紅葉作品の世界 今年は明治の文豪・尾崎紅葉の没後120年にあたります。紅葉は新聞小説家、文芸サークルのリーダー、文章の研究家という三つの顔を持ち、文学を娯楽へと導いた作家でした。紅葉の名作を楽しみつつ、同時代の他の作家や作品との関係を明らかにし、明治における文学の背景を広く大きく考えていきたいと思います。 ●7月 3日: 一日の始まりは紅葉の小説から。新聞小説とは何ですか？ ●7月10日: 作家デビューできるのは徒弟のみ?! 師匠がいないとダメですか？ ●7月24日: 座右の銘は文章報國。文章は、そんなに大切ですか？	明治を代表する文豪について理解を深めることで、明治時代における文学の持つ意味を大きく把握できる力を身に着けます。
(第7～8回) 7月 31日 8月 7日 跡見学園女子大学・ 國學院大学・中央大学 兼任講師 すずき あきこ 鈴木 明子	板橋の祭事と伝承 国の重要無形民俗文化財に指定されている「田遊び」という祭事が、徳丸北野神社と赤塚諏訪神社に伝えられています。田遊びは、旧正月にその年の五穀豊穡と子孫繁栄を祈願し神に奉納する行事です。都市化が進む板橋区ですが、農業にまつわる祭事が連綿と伝承され続けているのです。江戸・東京の地域の変遷と祭事について、板橋や他地域の事例も織り交ぜながらご紹介していきます。 ●7月31日: 地域の変遷: 農業の伝統と都市化 ●8月 7日: 豊作を願う行事と板橋の田遊び	身近な伝承について改めて認識し、次世代に伝えていくことについて考える機会として下さい。当たり前なことほど意識して伝えないと、次の世代には残っていかないかもしれません。

【注意事項】

1 年間18回(前期:8回、後期:10回)実施予定です。後期日程は、7月中にお知らせします。

2 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。

3 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。

(板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)